

## CEO Message

# 資産運用ビジネスを通じて 経済的価値と社会的価値を創出します

### 責任ある機関投資家として

2020年は、新型コロナウイルスが世界中に蔓延するという、非常に困難な状況に直面しました。また、2021年を迎えた現在も、明確な収束の兆しを見通せない状況にあります。しかし、医療関係の方々、様々な人や企業が、それぞれの立場でこの問題に立ち向かっている姿は、遠からず「感染症の克服」が可能であることを確信させるものです。

同時に、テレワークの広まりに象徴される働き方の多様化やデジタル・トランスフォーメーションの進展など、私たちの生活様式を一変させる社会的変革も、様々な分野において引き起こされています。運用会社として、こうした問題への取り組みや克服を目指す動きを、「投資の好循環(インベストメント・チェーン)」により支えてまいります。

当社では、資産運用ビジネスを通じてお客様の資産形成に貢献するという経済的な価値の創出だけでなく、投資先企業の社会的価値の創造を後押しすることが重要であると考えています。それにより、持続可能な経済成長と豊かな社会の実現が可能となり、最終的にはお客様の生活の豊かさにも繋がると考えているからです。

### 気候変動、健康・人権問題への取り組み

2020年もESGに関連したリスクを実感する年となりました。「環境」では、海外における大規模な森林火災の発生が報道され、日本でも梅雨前線の長期停滞などにより各地で大規模な水害が発生しました。

2020年10月には日本政府が温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を掲げるなど、企業の気候変動対策が加速することが想定されます。また、「社会」に関しては、コロナウイルス感染症の蔓延により人々の健康に対する意識が大きく変化するだけでなく、働き方、サプライチェーンにおける労働環

境など人権に対する意識の高まりを背景に、様々な対応が求められ始めています。

当社では「ESGステートメント」において、こうした「気候変動問題」や「社会的責任に係る問題」などを重要課題(マテリアリティ)として特定し、問題解決への取り組みを進めてきました。株式投資の分野ではインパクト投資手法などを用いて、気候変動問題、健康や人権問題への取り組みを進めると同時に、債券投資の分野においても、ESGに関する投資手法を用いた運用を拡大させています。

### 資産運用を通じた社会発展への貢献

資産運用ビジネスの本質は、お客様のニーズに対応した商品、最良のパフォーマンスとサービスの提供を通じて受託者責任を果たし、社会的課題を解決することにあります。この使命を果たすため、当社は、投資の好循環(インベストメント・チェーン)の実現に向けた取り組みを進めています。

2021年1月には、「ESGステートメント」を踏まえ、当社の企業理念、中期経営戦略として目指す姿を軸に中長期で取り組むマテリアリティを公表しました。こうした課題解決に積極的に取り組むことは、事業活動による経済的価値を追求するだけでなく、その活動を通じて様々なステークホルダー間に存在する課題を解決し、社会的価値の創出を目指すという国連SDGs(持続可能な開発目標)にも合致しています。

当社は、世界のお客様から選ばれる日本を代表する運用会社になることを目指しています。私たちの企業理念である「最高の付加価値の創造」「高度な専門性の追求」および「信頼の獲得と社会への貢献」を柱に、野村アセットマネジメントは、資産運用ビジネスを通じて、投資先企業の企業価値向上と持続可能な社会の構築のために、責任投資への取り組みを進めてまいります。



野村アセットマネジメント株式会社  
CEO兼代表取締役社長  
**小池 広靖**

企業理念

最高の付加価値の創造  
高度な専門性の追求  
信頼の獲得と社会への貢献

コーポレートスローガン

Expertise to Exceed<sup>!</sup>

時代を先駆ける専門性と先見性を力に。  
卓越したパフォーマンスとソリューションを追求することで、  
期待のさらにその先へ。